



このコーナーでは、「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは200文字以内。写真は1枚につき50文字以内。(文章は、必要に応じて添削します)
- ◆住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載)を記入の上、ご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・FAX・メールまたは直接伊佐PR課(大口ふれあいセンター2階)へ
- ◆締切は、毎月10日
- ※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
- ※紙面の都合上、掲載できないこともあります。
- ◆投稿者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



10月号のプレゼント

ブルーベリージャム(250g)
(ブルーベリーつみとり観光農園提供)

【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511
伊佐市大口里2845番地2
伊佐PR課
「和みのひろば」係
☎094113
☎09420
✉koho@city.isa.lg.jp

伊佐市といえば伊佐米、焼酎、金山ネギ。そんな漠然としたイメージしかありませんでしたが、伊佐市の農業について研修する機会があり、多くのことを知ることができ伊佐市がより身近に感じられ、いつもの田園風景の見方も変わりました。後継者不足など、農業を取り巻く問題は大きいですが、まずは「知ること」が大事なのではないでしょうか。若者をはじめ、市民が伊佐市の農業

親戚の女性4、5人と朝早くから1台の車に乗り県内の観光地巡りをしています。特に各地の道の駅で特産品を見るのが好きです。その土地の名産も知ることができ、日頃のストレス発散になり楽しみです。伊佐市ももっと特産品のPRをして、県内の私たちがみたい人たちがたくさん来ると思いますね。そして伊佐がもっと元気な街になって欲しいです。

(羽月 大口のフジのはな 68歳)

ひまわりさん、伊佐に住んでいても伊佐の全てを知ることにはなかなか難しいですね。研修が貴重な機会になったようでした。



第67回全国官公庁野球中央大会鹿児島県大会で優勝し、全国大会に出場しました。
(伊佐湧水消防組合 野球部)

について関心を持つことがはじめの一歩だと思えます。(大口 ひまわり 30代)



人口のうごき
(住民基本台帳から)

H28. 8. 1 現在 (前月比)

総人口	27,231人	(- 33)
男	12,640人	(- 18)
女	14,591人	(- 15)
世帯数	13,783世帯	(+ 4)



編集後記

この夏、取材や撮影で何度か曾木の滝公園に行きました。夏休みということもあり、家族連れやカップル、友人同士といった観光客で賑わう公園。その中に、スマートフォン片手に歩く人があちこちに。(歩きスマホは危険です！)

今夏流行しているスマートフォン向けゲームアプリの利用者の姿です。公園内には、キャラクターの出現率が上がったりと、ゲームで使えるアイテムを手に入れる場所が3か所あり、それを目当てに公園を訪れる人が増えています。「伊佐農林ビザハウス」にもゲーム利用者がお客さんとして多く来よう、伊佐市観光特産協会が行ったゲームイベント開催日には、販売終了時刻を待たずしてビザが完売。

ゲームと観光の結びつきはこれまでになかったものです。新しい方法も取り入れながら伊佐での楽しみをどんどん発信していきたいと思えます。